

平成28年度 国土政策フォーラム in 愛知 我が国の成長を牽引する 中京大都市圏づくり

対流を湧き起こす
スーパー・メガリージョンの
センターを目指して

リニア中央新幹線で三大都市圏が結ばれることによって、約7,000万人の人口を擁する世界最大のスーパー・メガリージョンの形成が期待されています。

三大都市圏が個性をさらに際立たせ、一体化し、国内外との対流を湧き起こすスーパー・メガリージョンのセンターとなることを目指して、名古屋を中心概ね80～100km圏に広がる「中京大都市圏」には、一体性の強い産業集積を生かし、世界の中で競争力を高め、中部圏ひいては我が国の成長を牽引していくことが求められています。

このフォーラムでは、世界の中で存在感を発揮し、世界からヒト、モノ、カネ、情報を一層呼び込む大都市圏の実現を目指し、中京大都市圏づくりについて、皆さんとともに考えていきます。

プログラム

基調講演 「中京大都市圏づくりにおける愛知県の取組について」 愛知県知事 大村秀章

パネルディスカッション

「我が国の成長を牽引する中京大都市圏づくり
～対流を湧き起こすスーパー・メガリージョンのセンターを目指して～」

◆コーディネーター 学校法人梅村学園理事・中京大学学術顧問 奥野 信宏

◎中京大学
経済学部客員教授
学校法人梅村学園評議員

内田 俊宏

◎(一社)中部経済連合会

専務理事

小川 正樹

◎国土交通省

中部地方整備局長

塙原 浩一

◎愛知大学

地域政策学部教授 戸田 敏行

